

## 東京六華同窓会第7回 実行委員会 打合せ 議事録

日時 05年10月22日(土)午後2時～午後5時

場所 東京六華同窓会事務局

出席者 片山、阿久津、福山、横山、古川、瀬戸、間室、菅原、松岡、原澤、加藤、(24期:波川、小林)、中西

議題

### 1. 110周年六華同窓会の報告

・10/15札幌にて開催。750名が集まり盛会裏に終了。23期は50名以上が参加した。

### 2. 二元中継について

・本校との打合せ報告

10/14片山が30期柳田、31期佐々木と共に南高を訪問、教頭先生と面談。

実施予定日の6/3(土)は試験前かつ高体連前のため全校を挙げての実施は難しいが、校内で部活動を行っており、学校行事・授業の一環として実施するのは可能。

例えば吹奏楽部等70～80人の動員は見込まれる。ただし、教育上の配慮から東京会場で酒宴を同時に行うことは不具合。

・内容の検討

数年前(26期)から継続している「六華ゼミ」は東京 札幌双方向のコミュニケーション作りに効果的である。例えば、拡大六華ゼミも検討の要あり。話題性のあるOB(時の人)をだすのも一案。

同窓会を単に盛り上げるのではなく、我々が在校生に対して何ができるのか、ということについて皆で次回実行委員会までもう少し考えてみることにした。

・今後のタイムスケジュールについて

11月末に片山が南高を訪問し、打合せを行う。

古川・八子が技術的な面も含め担当する。具体的内容は年内目途にまとめる。

### 3. 広告募集について

・例年250万円ぐらい集めている。今回はさらにこの上を目指し募集したい。

ここ2～3年の広告掲載者にはすべてアプローチを行う。インターネットやFAXも活用する。

新規開拓にも力を入れる。大手企業のOBにも声をかけ極力大口を狙っていく。

06年2～3月頃までまずは実行してみる。

### 4. 年賀状送付について

・広告の拡大に結びつける戦略として位置付けている。

当初は100周年参加者に対し、写真を封書で送ることも検討したが、手間が膨大となるので、止めることにした。

DMとしての効果を狙い、広告を出した人(金を出してくれる人)全員に葉書で出すこととする。

100周年に来た人(約200人)の名簿を次回実行委員会(11/19)までにプリントアウトする。

11/19に年賀状送付先のリストアップを行う。

年賀状のデザイン・文章は松岡・横山・八子が担当する。

### 5. 11/12(土)就職相談会の設営に関して

・23期は受付担当として3～4名必要となる。当日菅原・西村は参加。あと2名ほど手伝いが必要。講師として、朝日新聞の清水建夫他2名ほど参加。

メーカー系の相談員が不足しているため、阿久津・中西が参加。

12時に事務所集合。九段下の日本教育会館で13時～16時まで開催の予定。

## 6. その他

- ・同窓会冊子の末尾にアンケートを入れてみてはどうか。  
趣旨は、若い世代(在校生)に楽しい思いをしてもらおうというもの。  
例えば、在校生 対 23期・24期  
各自考えて、アイデアを横山宛メールにて連絡する。

以上

i(記)